

低スランプコンクリートを運搬し、耐久性向上とひび割れ低減

情報化施工技術

施工設備

特殊施工技術

再生技術

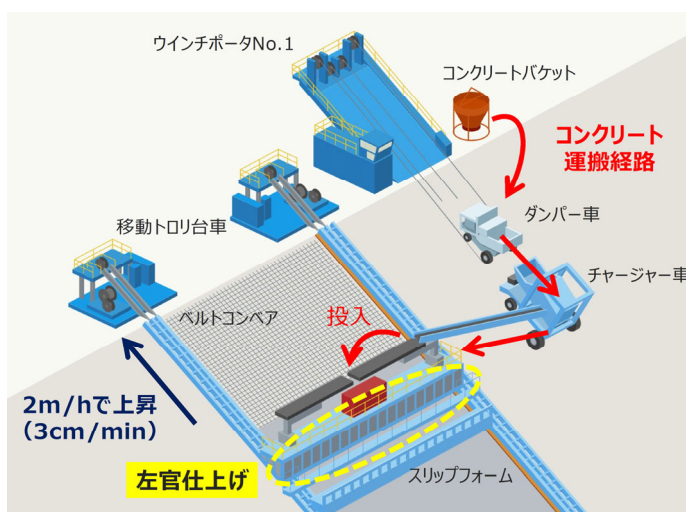
環境技術

お客様のメリット

- 単位水量の少ないコンクリートの運搬ができるので、コンクリートの耐久性向上とひび割れの低減が期待できます。
- ポンプ圧送と比べて配管の切替作業がありませんので、安全性の向上と作業時間の短縮が期待できます。

技術の特徴

車両運搬システムは、コンクリート表面遮水壁型ロックフィルダムのフェイススラブコンクリートを運搬する設備です。これまでポンプで圧送してきたコンクリートを車両で運搬することが可能になるため、単位水量の少ない、低スランプのコンクリートを運搬できます。これにより、コンクリートの耐久性の向上とひび割れの低減が期待できます。



車両運搬システムによるフェイススラブの打設方法

車両運搬システム

車両運搬システムは、天端からコンクリート運搬するダンパー車とスリップフォームにコンクリートを供給するチャージャー車で構成されます。コンクリートバケットからダンパー車へコンクリートを投入し、堤体法面上をダンパー車が走行してチャージャー車まで運び、ベルトコンベアでスリップフォーム上へ投入してコンクリートを打設します。



ダンパー車によるコンクリート運搬



フェイススラブの施工状況

実績・事例

南摩ダム